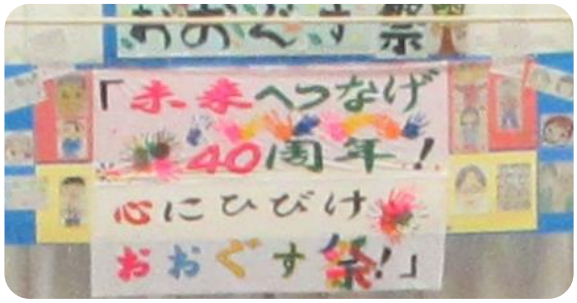
令和元年 11 月 21 日

進路だより

福岡県立築城特別支援学校　進路指導課

令和元年度　おおぐす祭スローガン
「未来へつなげ40周年！　心にひびけ　おおぐす祭！」



11 月2日（土）におおぐす祭を実施しました。日々の練習や学習に取り組むことで、一人一人が役割を果たし、十分に成果を発揮できた素晴らしいステージ発表や作品展示でした。中学部・高等部の作業学習作品販売も行い、児童生徒達にとって販売活動や買い物学習の良い機会となりました。

今年度は、新校舎建築工事中のため施設販売を行うことができませんでしたが、施設紹介のパネル展示をしました。PTA バザーや食堂喫茶、しいだコミュニティ倶楽部のニュースポーツ体験や展示、行橋人権擁護委員協議会の方々による啓発活動も行われました。

多くの方々のご協力のおかげで、今年もおおぐす祭を無事成功させることができました。おおぐす祭での様々な経験を通して、児童生徒達は今後の進路につながる主体性やコミュニケーション能力などをはぐくむことができたと思います。

11 月２３日（土）は、４０周年記念式典が行われます。中学部と高等部が参加し、おおぐす祭で発表した合唱曲「気球に乗ってどこまでも」（中学部）・合奏曲「全力！黒田節」（高等部）を披露します。

高等部の廊下に「卒業まで、あと〇日」とカウントダウンのカレンダーを掲示しています。中学部と高等部の３年生は、進路や卒業を意識する時期となりました。進路の不安や悩みがあれば、担任や進路指導担当にご相談ください。一緒に考えていきましょう。

中学部の現場実習と実習見学について

中学部では、３年生は現場実習・２年生は実習見学を行います。今年度の中学部３年生１２名（知的部門１０名・肢体部門２名）は、１１ヶ所の施設に分かれて６月に５日間の現場実習を行いました。実習の目標を決めて、無事に終了することができました。この実習を通じて、また一つ成長することができたと思います。

また、中学部２年生２７名（知的部門２５名・肢体部門２名）は、実習中の３年生を部門別に見学しました。保護者の方も見学に参加していただきました。来年度の実習に向けて見通しをもつことができました。

知的部門　実習先			肢体部門　実習先		
施設名	種類	人数	施設名	種類	人数
azul	就労継続支援Ａ型	1	ワークランド・こすもす	就労継続支援Ｂ型	1
ガイド	就労継続支援Ａ型	1	恵光園	生活介護	1
ハッピーライフ	就労継続支援Ａ型	1			
シーズ	就労継続支援Ｂ型	1			
レストラン夢の木	就労継続支援Ｂ型	1			
ゆるり	就労継続支援Ｂ型	1			
くすの木作業所	就労継続支援Ｂ型	2			
作業所　大和	就労継続支援Ｂ型	1			
苅田学園	生活介護	1			

～３年生からのアドバイス～

- 自分から元気よく挨拶をすること。
- 早寝、早起きの習慣を身に付けること。
- 家で手伝いをすること。
- 言葉遣いに気を付けること。
- 集中して作業ができるようにすること。
- 給食を早く食べ終わるようにすること。

～現場実習報告会～

実習後の授業参観で現場実習報告会を行い、３年生が実習の様子や体験したことを発表しました。この報告会を進路について考えるきっかけとして、将来に向けて少しずつ準備していただけたらと思います。

～実習先（施設）からのアドバイス～

- 苦手なことでも嫌がらずに何でも取り組む姿勢を身に付けること。
- 決められた時間や作業が終わるまで仕事を続けるために、時間や約束を守ることはとても重要。
- 生活介護でも、常にマンツーマンで対応できるわけではない。ある程度一人で活動できることや１人で遊ぶことができるようにしておくことが大切。など。